

滋賀県の生活科・総合的学習の時間の充実に向けた

「せいかつ・そうごう」

***** 研究会 *****

～理論と実践を結びつけた取り組みをめざして～

参加料

無料

〔日時〕 2020年2月22日（土） 13：30～16：30
（13：00～受付開始）

〔会場〕 滋賀大学教育学部附属小学校

〔参加資格〕 生活科・総合的学習の時間に関わる方なら
どなたでも

第1部 滋賀県における生活科・総合的な学習の時間の実践発表

- ・ はっけん・くふう・おもちゃ作り～北野っ子フェスタに向けて～
野洲市立北野小学校 加賀爪 美希 先生
- ・ 総合的な学習の時間を核としたカリキュラム・マネジメントのモデル開発
～地域の伝統野菜の栽培「そだてタイム」を通して～
滋賀大学大学院教育学研究科 M2 山田 礼 氏
- ・ 探究的学習活動を軸にした未来を拓く総合的な学習の時間
～滋賀大学教育学部附属中学校の実践を通して～
滋賀大学教育学部附属中学校 高橋 利彰 先生

第2部 講話「令和新時代に目指す生活科・総合的な学習の時間の創造」

講師 愛知教育大学 生活科教育講座 加納 誠司 教授

研究会終了後、情報交換会・懇親会を予定しています。

（大津市内のJR琵琶湖線の駅付近、一般：5,000円、学生：4,000円程度を予定）

研究会および懇親会への参加を希望される方は、2020年2月10日（月）までに、裏面に記載された方法でお申し込みください。

講師紹介

愛知教育大学 生活科教育講座 加納 誠司 教授

平成8年度より愛知県刈谷市において小中学校の教員を11年間勤める。平成16年度、現職教員派遣で愛知教育大学大学院学校教育専攻生活科教育領域に進学、平成17年度無事修了。平成19年度から中部学院大学講師、24年度から同校准教授を経て現職。日々、現場の子どもの姿、子どもに直面する教師の姿に学ぶという姿勢で実践的な授業研究に取り組んでいる。最近の主な研究テーマは生活科・総合的学習を中核とした探究的な学習と教科等との活用場面を生かしたカリキュラム開発や幼小中の一貫教育、子どもが主体的に学ぶための学びの発動力や自分のよさや可能性に気付く自己肯定感の育成などを反映した学校教育の創造。



申込み

以下のURLまたは、右のQRコードよりフォームに移動し、研究会、懇親会の申込みをして下さい。〆切は2020年2月10日になります。

<https://forms.gle/j7zbwdQCzDAczHaf6>

申込みをされた方には、1週間以内に確認のメールをお送りします。確認のメール来ない場合は、本ページ下に記載されているメールアドレスにお問い合わせ下さい。



会場へのアクセス

滋賀大学附属小学校：〒520-0817 滋賀県大津市昭和町10-3

<https://www.edu.shiga-u.ac.jp/fs/access/> をご参照ください。

本研究会に
関する情報・
お問い合わせ

滋賀大学研究ユニット「せいかつ・そうごう」教育研究所
教育学部環境教育講座 森 太郎

TEL 077-537-7735 (森)

URL <http://www.edu.shiga-u.ac.jp/~ishikawa/seikatsu-sougou/index.html>

MAIL tmori@edu.shiga-u.ac.jp (森)

